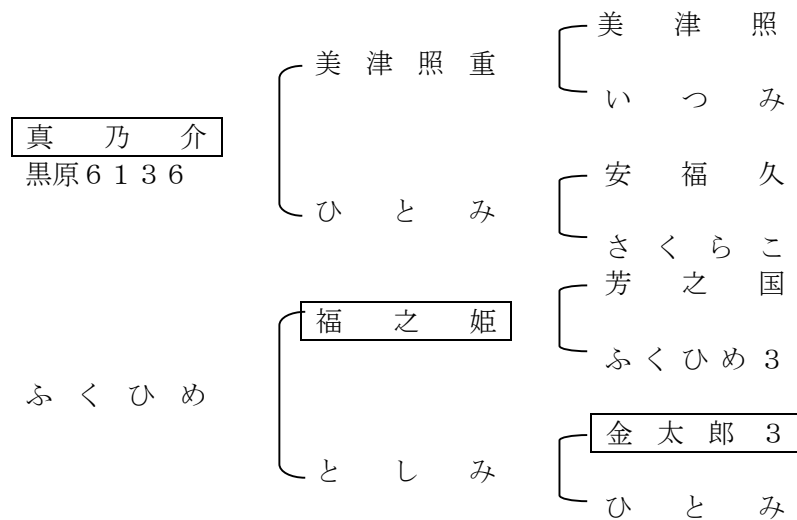


福乃介(ふくのすけ) (令和 6 年 12 月 31 日生) 生産地 北松浦郡佐々町



※血 統



※プロフィール

本牛は、発育良好（体高+0.91σ）で体伸、体上線、骨味及び背腰幅が優れた牛である。一方、尻の形状、前肢つなぎ及び外腿が惜しまれる。

父は産肉能力に優れる県基幹種雄牛「真乃介」であり、母は枝肉重量育種価が高い「ふくひめ」である。

本牛は、後躯の充実が惜しまれるものの、全体的な発育は良好であり、体上線の強さや骨味など種牛性も高く、長崎県の母牛の血統構成から造成が早期に望まれる但馬系の血統であること、本県但馬系種雄牛「真乃介」後継牛として期待されることから選抜となった。

項 目	体 高	体 長	胸 深	かん幅
測尺数値	141.2	160.0	72	49

(直検 D.G. 1.12)

測尺値は 21.4 ヶ月齢時のもの

※取得交配スケジュール

①交配実施期間 令和 8 年 11 月 16 日 ～ 令和 8 年 12 月 31 日

- ・交配対象母体：糸桜系又は気高系の雌牛
- ・遺伝性疾患 (B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MOD, MSHR, IARS, FMA, BAS1, SD) 全て正常

②現場後代検定 令和 10 年度実施

※精液ストローの区別 ストロー色・・・ 白色 マジック色・・・ 桃色